

〈特集〉 インテリジェンス

日本における情報史研究の進展のために	中西 輝政	3
トルーマン政権の対ソ戦略の立案とインテリジェンス	大野 直樹	23
駐スペイン公使須磨弥吉郎の情報活動とその影響	宮杉 浩泰	41
インテリジェンス・オーバーサイトの国際比較 —アメリカ、ヨーロッパ、カナダにおける立法府による監査	奥田 泰広	57
英インテリジェンス研究のヒストリオグラフィー —その限界と可能性	橋本 力	73
-----		
もし敵を撃破できないのであれば、敵に加わるべし —日米軍事交流と戦後日本の潜水艦部隊の発展 (1955年～1976年) アレッシオ・パタラノ (源田 孝訳)		93
E・H・カーの「国際秩序」構想 —平和的変革構想とその失敗	角田 和広	119
なぜ日本人は戦略的発想が苦手なのか —戦略論の哲学について	間宮 茂樹	137
	☆	☆
<b>書評</b>		
清水多吉、石津朋之編 『クラウゼヴィッツと「戦争論」』	小泉 悠	157
サミュエル・ハンチントン著、市川良一訳 『軍人と国家』 上・下巻	真田 尚剛	163
Timothy J. Lynch and Robert S. Singh, <i>After Bush: The Case for Continuity in American Foreign Policy</i> 『ブッシュ以後—米国対外政策継続の論拠』	梅本 哲也	170
井上寿一著 『日中戦争下の日本』	菅谷 幸浩	175

## 文献紹介

- 佐々木卓也著『アイゼンハワー政権の封じ込め政策——ソ連の脅威、ミサイル・ギャップ論争と東西交流』（永田伸吾） 185
- 村瀬信也編『自衛権の現代的展開』（高峰康修） 186
- 添谷芳秀著『日本の「ミドルパワー」外交——戦後日本の選択と構想』（真田尚剛） 188
- 青木節子著『日本の宇宙戦略』（高峰康修） 190
- Jeroen Gunning, *Hamas in Politics: Democracy, Religion, Violence*. [政治の中のハマース——民主主義・宗教・暴力]（溝渕正季） 192
- Zeev Maoz, *Defending the Holy Land: A Critical Analysis of Israel's Security & Foreign Policy*. [聖地を防衛する——イスラエルの安全保障・外交政策に関する批判的分析]（溝渕正季） 194
- 茅原郁生編著『中国の軍事力——2020年の将来予測』（源田 孝） 195
- Joseph Fewsmith, *China since Tiananmen: From Deng Xiaoping to Hu Jintao*. [天安門以降の中国——鄧小平から胡錦濤へ]（中井 暁） 197
- Kenneth B. Pyle, *Japan Rising: The Resurgence of Japanese Power and Purpose*. [台頭する日本——日本のパワーと目的の再興]（中井 暁） 198
- Thomas U. Berger, Mike M. Mochizuki, and Jitsuo Tsuchiyama, eds, *Japan in International Politics: The Foreign Policies of an Adaptive State*. [国際政治における日本——適応国家の外交政策]（中井 暁） 200
- Christopher W. Hughes, *Japan's Reemergence as a "Normal" Military Power*. (Adelphi Paper 368-9) [「普通の」軍事パワーとしての日本の再興]（中井 暁） 202
- 石塚正英・工藤豊編著『近代の超克——永久革命』（石黒盛久） 204
- Azar Gat, *War in Human Civilization* [文明と戦争]（永末 聡） 206
- Peter A. Lorge, *The Asian Military Revolution: From Gunpowder to the Bomb*. [アジアにおける軍事革命——火薬から爆弾へ]（塚本勝也） 207
- James B. Wood, *Japanese Military Strategy in the Pacific War: Was Defeat Inevitable?* [太平洋戦争における日本の軍事戦略——敗北は不可避だったのか]（塚本勝也） 209
- イアン・カーショー著、石田勇治訳『ヒトラー 権力の本質』（松原治吉郎） 211
- 藤井信行著『「日英同盟」協約交渉とイギリス外交政策』（松原治吉郎） 213
- 久保田正志著『日本の軍事革命』（海上知明） 215
- ドゥッチョ・バレストラッチ著、和栗珠里訳『フィレンツェの傭兵隊長 ジョン・ホークウッド』（石黒盛久） 217
- トーマス・コルディッツ著 渡辺博訳『危急存亡時のリーダーシップ——“生死の境”にある組織をどう導くか』（杉之尾宜生） 219

編集後記 223

投稿規定・執筆要領 224

入会案内 226

英文目次 228

執筆者紹介 229

学会編集図書一覧